

令和 7 年度 朝日山地森林生態系保護地域巡視員会議 議事概要

■日時：令和 7 年 6 月 11 日（水） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

■場所：鶴岡市朝日中央コミュニティセンター

■議題

- （１）令和 6 年度 朝日山地森林生態系保護地域及び周辺地域における巡視状況
- （２）令和 7 年度 巡視活動計画
- （３）朝日自然塾
- （４）令和 6 年度 朝日山地のチョウ類群集調査結果
- （５）令和 6 年度 朝日山地森林生態系保護地域モニタリング調査結果
- （６）東北森林管理局におけるセンサーカメラによるニホンジカ生息状況調査

■議事概要

【巡視員からの主な意見】

- ・数年に 1 度で良いからチョウ類群集調査を継続してもらえないか。もしくは誰もが
ができる簡便なチョウ類の調査手法を開発してもらえないか。
- ・鶴岡市には野生生物の専門職員が配属されているが、林野庁にもそのような専門
職員を配置してほしい。
- ・天狗角力取山～三方境の間、コバラメキ付近の尾根上の大岩が浮石になっていて
危険なため、何かしらの注意喚起の表示が欲しい。

【事務局】

- ・シカによる影響評価を、チョウ類群集を用いて間接的に行うのは非常に難しいこ
とが判明したため、今年度からはそれに代わる調査としてセンサーカメラによる
哺乳類調査を新たに実行する予定。合計 10 台のカメラを設置する準備を進めて
いるところである。
- ・林野庁の職員もくくりワナの研修会に参加するなどして、野生生物対策に関する
造詣を深める取組は続けている。
- ・コバラメキの危険箇所については、山形県みどり自然課にも情報共有しており、
関係機関と連携しながら対策を講じてまいりたい。

（以上）